

 <p>そうふうPartⅡ</p> <h1>爽 風</h1> <p>発行者：校長 下地美和子</p>	<p>学校教育目標 創造性にあふれた 心豊かでたくましく 生きる児童の育成</p> <p>目指す児童像 ・自ら学び考える子・思いやりのある子・健康でねばり強い子 ・当たり前のことを一生懸命にやる子（凡事徹底）</p>	
<p>★しんけんにもちあじいかして じぶんから 明るい心 未来へつながる 下地小</p>		

「雲はどうして出来る？」 お天気教室in下地小学校 5年理科

どうやって雲は出来るの？ なぜ宮古島に台風が来るの？ その被害は？ さらに、よく地震後に電柱や家が地面に飲み込まれていくような「液状化」って？ 竜巻発生装置で竜巻発生～？！

7月12日(金)は、宮古島地方気象台の方々が来校。体育館で、理科の授業「お天気教室」～雲はどうしてできる＆台風や津波を学ぶ～を開催しました。機材が運び込まれ、大気圧の実験、竜巻発生装置、空気砲、液状化実験装置、台風14号のパネルコーナーなどが設置されました。

5年生は、夢中で実験を行い、雲が出来るまでの仕組みや大気圧実験などを体験して、気象の不思議や楽しさを学びました。



これが液状化だよ



空気砲、遠くまで行った～！



宮古島地方気象台
の皆さんです。
ありがとうございました。

よろしくお願ひします。

学習支援員の奥平智子先生です。

7月1日より、下地小に学習支援員として勤務しています。各学級を回って学習のお手伝いをしてくれています。笑顔の素敵な智子先生、子ども達への対応もバッチリです。智子先生、下地小の子ども達をよろしくお願ひします。



体験入学！ 今年もよろしくね！



たくさんいて、すっかり下地っ子です。

毎年この時期に約2～3週間体験入学にくるご兄妹がいます。夏休み中にフランスから祖父母のいる宮古島に遊びに来て、数年前下地児童館で友達になり、その時からの縁です。今年は7月8日からスタート。お友達も

